

広報とうかい お知らせ版 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

January [No.178]

1・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2007年[平成19年]



“自分の意志で歩む” 輝かしい未来へ新たなスタート

1月6日、“Will ～意志を持って未来へ～”をテーマとした「平成19年東海村成人の集い」が東海文化センターで行われました。これは、成人の集い実行委員会(大日向沙友里実行委員長)の主催によるもので、今年の成人者は338人(男177人、女161人)。新成人たちは、将来の夢などを語った「20歳の主張」や、中学時代の恩師からの温かいメッセージに大歓声。また、東海太鼓保存会による太鼓や、芸能集団弦悟郎による三味線の演奏も披露されるなど、輝かしい未来への第一歩に花を添えていました。

Contents [情報満載]

- 募集/図書館事務嘱託職員(司書)、東海村徴収嘱託職員、第10回東海村ベテランテニス大会参加者ほか… 2
- エトセトラ/アレルギー対策講演会開催、女性のための生き方・働き方セミナー開催、子育て講座「脳の進化で子どもが育つ」ほか… 5
- げんきアップ通信/乳がんについて… 7
- さわやかインタビュー/本田祐子さん… 8

1月の納付

納付税目 村県民税第4期分
 坏土地改良区特別賦課金
 農業共済掛金

12月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
12月中の件数	24	1	38
1月からの累計	247	1	336
前年との比較	-11	+1	+8

役場の電話番号 ☎ 282-1711 (代表)



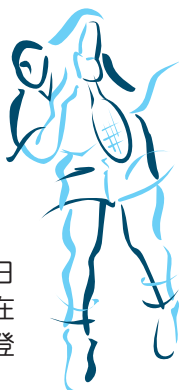
1・25号 / お知らせ

図書館事務嘱託職員(司書)募集

- 対象 ①昭和43年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれ、高等学校卒業以上の方②司書の資格を有するか、取得見込みの方③基本的なパソコン操作ができる方——のすべての要件に該当する方(1人)
- 雇用期間 平成19年4月1日(日)から平成20年3月31日(月)までの1年間
- 試験日 2月14日(水)
- 選考方法 面接・作文試験
- その他 ①報酬額…14万3,000円/月 ②勤務時間…火曜日から日曜日までの1週30時間(土・日曜日は交代勤務) ③福利厚生…社会保険・雇用保険に加入
- 申し込み・問合せ 2月4日(日)まで(月曜日を除く)の午前9時30分から午後5時まで、①履歴書(写真を張り付けたもの)②資格証明書の写し——を用意の上、図書館(☎282-3435)へ申し込みください。

第10回東海村ベテランテニス大会参加者募集

- 期 日 2月18日(日)・25日(日) ※予備日…3月4日(日)
- 時 間 午前8時45分受付開始
- 場 所 村テニスコート
- 種 目 男子ダブルス
- 対 象 昭和36年12月31日以前に生まれた村内在住・在勤の方および村テニス連盟登録者
- 参加費 2,000円/組
- 申し込み 2月10日(土)までに、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、村テニスコートクラブハウスへ申し込みください。
- 問合せ 阿部信夫さん(☎282-7071)



募集

東海村徴収嘱託職員募集

- 募集人員 1人(村税等徴収業務)
- 雇用期間 平成19年4月1日(日)から平成20年3月31日(月)までの1年間
- 対象 村内在住の昭和17年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた方で、普通自動車運転免許を有する方
- 申し込み・問合せ 2月9日(金)までに、企画総務部税務課収納管理係(内線1114)へ申し込みください。

ガールスカウト団員募集

- 体験活動を通して、生きる力などを育てていきます。団員募集のための説明会を開催します。
- 日 時 2月4日(日) 午前10時～正午
 - 場 所 中央公民館
 - 対 象 5歳児から小学3年生までの女子 ※保護者同伴でご参加ください。
 - 問合せ 安節子さん((社)ガールスカウト日本連盟茨城県第25団委員長 ☎282-3045)

茶道教室参加者募集

- 茶道に興味がある初心者の方を募集します。正座ができない方でも参加できますので、この機会に日本の伝統文化を学んでみませんか。
- 期 日 2月7日(水)・14日(水)・21日(水)、3月7日(水)・14日(水) ※全5回
 - 時 間 午前10時～正午
 - 場 所 総合福祉センター「絆」
 - 対 象 村内在住で、65歳以上の方
 - 定 員 12人(応募者多数の場合は抽選)
 - 参加費 1,000円/人(初回時に徴収)
 - 申し込み・問合せ 2月1日(木)までに、高齢者センター(☎282-4300)へ申し込みください。

2月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
2日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談
9日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
16日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談
23日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

2月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
4日(日)	村立東海病院	282-2188
11日(日)	尾形クリニック	282-4781
12日(月)	茨城東病院	282-1151
18日(日)	村立東海病院	282-2188
25日(日)	東海クリニック	283-1711

社会福祉協議会職員募集

■雇用期間 平成19年4月1日(日)から平成20年3月31日(月)までの1年間

■職種等

職種・募集人員	要 件	業務内容
一般事務補助 (1人) ※臨時職員	普通自動車運転免許を有し、基本的なパソコン操作ができる方	高齢者センターにおける事務補助
児童厚生員 (1人) ※常勤嘱託職員	幼稚園教諭または保育士、小・中学校教諭の資格を有する方	児童センターにおける指導および事務
介護支援専門員 (1人) ※臨時職員	介護支援専門員の資格および普通自動車運転免許を有し、基本的なパソコン操作ができる方	居宅介護サービス事業所における居宅介護支援業務
介護員 (2人) ※パートタイム職員	2級以上のホームヘルパーの資格および普通自動車運転免許を有する方	ヘルパーステーションにおける訪問介護業務
オペレーター (3人) ※パートタイム職員	基本的なパソコン操作ができる方	パソコンを使用したデマンドタクシーの登録・予約などの業務

■試験日 2月15日(木)

■選考方法 作文・面接試験

■賃 金 一般事務補助・オペレーター…760円/時 児童厚生員…1,020円/時 介護支援専門員…1,350円/時 介護員…1,000円/時

■勤務時間 1週40時間(介護員は1週20時間程度、オペレーターは1週15時間程度)

■その他 諸手当…通勤手当 福利厚生…社会保険・雇用保険(パートタイム職員を除く) 休暇…有給休暇有り

■申し込み・問合せ 1月29日(月)から2月13日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時から午後5時まで、社会福祉協議会に備え付けの申込用紙(郵送での請求はできません)により、①履歴書(写真を張り付けたもの)②作文(課題は申込書を手渡す時点で発表)——を用意の上、社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。

健康体操・健康教室 参加者募集

運動は、筋力を鍛えるだけではなく、心の健康にも効果があります。ぜひ、ご参加ください。

はつらつ健康体操

●日程等

期 日	場 所
2月5日(月)	白方コミュニティセンター
2月9日(金)	真崎コミュニティセンター
2月16日(金)	総合福祉センター「絆」
2月19日(月)	中丸コミュニティセンター
2月23日(金)	舟石川コミュニティセンター
2月26日(月)	村松コミュニティセンター

●時 間 午前9時30分～11時

●対 象 65歳以上の方

●講 師 植田和子さん(健康運動指導士)

●参加費 無料

●内 容 チューブ体操、ストレッチ体操

いきいき健康教室

●日程等

期 日	場 所
2月7日(水)	舟石川コミュニティセンター
2月13日(火)	真崎コミュニティセンター
2月21日(水)	総合福祉センター「絆」

●時 間 午後1時30分～3時

●対 象 65歳以上の方

●講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)

●参加費 無料

●内 容 リズム体操、ダンス、ゲームなど

その他

①運動のできる服装・靴、タオルや飲み物をお持ちください。②初めての方は、東海村地域包括支援センター(☎287-2516)への申し込みが必要です。

問 合 せ

東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

2月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター(☎282-2797)		
●健康相談	相談名	日時	対象児
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	13日(火) 9:30~11:00 13:00~14:00	
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	13日(火) 9:30~11:00 13:00~14:00	
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	7日(水) 13:15~14:00	平成18年9月生まれの子
	1歳6か月児	9日(金) 13:15~14:00	平成17年7月生まれの子
	3歳児	8日(木) 13:15~14:00	平成15年12月生まれの子
	2歳半歯科	2日(金) 13:15~14:00	平成16年7月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	14日(水) 13:20~15:00	平成18年11月生まれの子
●妊婦教室	教室名	日時	内容
		3日(土) 9:30~11:30	妊婦体操・呼吸法
	ハローベビー スクール	10日(土) 9:30~11:30	赤ちゃんのお風呂の入れ方、 パパの妊婦体験
			※ご家族も一緒に参加できます。

参加費
無料

「糖尿病にならないために…」健康教室参加者募集

■日程等

日時	場所	内容
2月2日(金) 9:30~13:00	真崎コミュニティ センター	予防食①(講話・ 調理実習・試食)
2月20日(火) 10:00~11:30	舟石川コミュニティ センター	運動指導①(実技)
3月6日(火) 10:00~11:30	舟石川コミュニティ センター	運動指導②(実技)
3月12日(月) 10:00~11:30	中丸コミュニティ センター	運動指導③(実技)
3月20日(火) 9:30~13:00	石神コミュニティ センター	予防食②(講話・ 調理実習・試食)

- 対 象 村内在住の方(先着30人)
- 講 師 小室秀子さん(管理栄養士)
- 申し込み・問合せ 1月30日(火)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

毎日型配食サービス事業 協力飲食店募集

村では、65歳以上のひとり暮らしの高齢者などの自宅に、定期的に食事を届ける毎日型配食サービス事業を実施しています。これに伴い、この配食サービス事業にご協力いただける飲食店を募集します。

- 対 象 ①定期的に昼食または夕食を高齢者などの自宅に配達することができること②腸内細菌検査(O-157、サルモネラ菌および赤痢菌)を実施し、検査結果を保管していること③事業実施に伴う事故に備えるため、損害賠償保険に加入すること——の3つの要件をすべて満たす飲食店
- 申し込み・問合せ 2月16日(金)までに、福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1164)へ申し込みください。

参加費
無料

メタボリックシンドローム予防教室参加者募集

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)について学び、実際に運動・食事など生活習慣を改善してみませんか。

■日程等

期 日	時 間	内 容
2月5日(月)	13:30~15:00	講話「メタボリックシンドロームについて」
2月15日(木)	9:30~11:00	運動(実技)
3月1日(木)		
3月15日(木)		
3月22日(木)	9:30~13:00	食事指導(調理実習、 試食)

- 場 所 保健センターほか
- 対 象 村内在住の方(先着30人)
- 講 師 講話…尾形孝さん(尾形クリニック院長) 運動…杉山章子さん(スポーツインストラクター) 調理実習…小室秀子さん(管理栄養士)
- 申し込み・問合せ 1月30日(火)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

参加費
350円/回

生きがいデイサービス参加者募集

NPO(特定非営利団体)法人「楽楽茶の間」の協力の下、健康体操やレクリエーションを通して、楽しく仲間づくりをしませんか。

■日程等

期 日	場 所
2月1日(木)	船 場 集 会 所
2月6日(火)	真崎コミュニティセンター
2月9日(金)	舟石川コミュニティセンター
2月15日(木)	石神コミュニティセンター
2月19日(月)	白方コミュニティセンター
	豊 白 集 会 所
2月22日(木)	中丸コミュニティセンター
	外 宿 2 区 集 会 所
2月26日(月)	村松コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分~午後3時
- 対 象 村内在住の65歳以上の方
- 内 容 健康体操、レクリエーションなど
- 問 合 せ 東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

参加費
無料

心の健康づくり講座開催

- 期 日 2月5日(月)
- 時 間 午後1時30分～4時
- 場 所 白方コミュニティセンター
- 講 演 演題/「こころの病の経験を生かして～経験を生かした仕事や暮らしの提案～」
講師/土屋徹さん(精神保健福祉士)ほか
- 定 員 100人
- 申し込み・問合せ 2月1日(木)までに、福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1136)へ申し込みください。

参加費
無料

アレルギー対策講演会開催

- “花粉症”についての研修会です。
- 期 日 2月18日(日)
 - 時 間 午前10時30分～午後1時
 - 場 所 舟石川コミュニティセンター
 - 講 演 演題/「鼻アレルギーの予防と対策～花粉症を中心に～」 講師/野原修さん(野原耳鼻咽喉科医院院長、東京都)
 - 定 員 100人
 - 申し込み・問合せ ひたちなか保健所(☎265-5647)

オストミー講習会を開催します

(社)日本オストミー協会茨城県支部では、オストメイト(人工肛門・人工ぼうこう保有者)の社会適応訓練事業の一環として講習会を開催します。

- 期 日 2月25日(日)
- 時 間 午前10時～午後3時
- 場 所 水戸市福祉ボランティア会館(水戸市赤塚1-1 ミオス2階)
- 内 容 ①講演会および相談 講師/山本雅由さん(筑波大学臨床系消化器外科医師)、谷沢伸次さん(WOC看護認定看護師) ②ストーマ用装具の展示、説明など
- 参加費 1,000円(昼食代等)
- 申し込み・問合せ 2月20日(火)までに、(社)日本オストミー協会茨城県支部事務局(長谷川輝元さん ☎0293-22-5242)へ申し込みください。

農村地域 住む・つくる・伝える 東海からの発信

これからの農村地域における住まいづくりの考え方について、須和間地区で実施した農村地域調査の報告を基に、講演会を開催します。

- 期 日 2月4日(日)
- 時 間 午後2時～4時20分
- 場 所 中央公民館
- 内 容 調査報告…①住まいと農村環境に対する居住者意識 ②建物外観と配置からみた農村環境の空間構成 講演…演題/「地域性を活かした景観づくり」 講師/小柳武和さん(茨城大学工学部教授)
- 入 場 料 無料
- 申し込み・問合せ ファクシミリ、または電子メールで住所・氏名・電話番号を明記の上、建設水道部建設課営繕係(内線1248 FAX282-2145 電子メールkensetu@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

エトセトラ

入場料
無料

女性のための生き方・働き方セミナー開催

女性を対象に、生き方や働き方を考えるセミナーを開催します。お気軽にご参加ください。

水戸会場

- 期 日 2月3日(土)
- 時 間 午後1時30分～3時
- 場 所 三の丸ホテル(水戸市三の丸2-1-1)
- 内 容 講演 演題/「自分らしく生きる！」
講師/石川牧子さん(㈱日本テレビエントプライズ常務取締役)
- 定 員 100人

日立会場

- 期 日 2月6日(火)
- 時 間 午後1時30分～3時
- 場 所 日立市視聴覚センター(日立市末広町1-1-4)
- 内 容 講演 演題/「はじめよう！自分らしさが活きる仕事さがし」 講師/高坂美幸さん(キャリアカウンセラー)
- 定 員 30人

その他

各会場とも講演終了後、希望者を対象に就職相談などを行います。

申し込み・問合せ

各会場とも前日までに、茨城県女性青少年課(☎301-2178 FAX301-2189)へ申し込みください。

子育て講座「脳の進化で子どもが育つ」

- 期 日 2月10日(土)
- 時 間 午前10時～正午
- 場 所 チューリップ保育園ホール
- 講 師 成田奈緒子さん(文教大学教育学部特殊教育専修助教授、医学博士)
- 入 場 料 無料
- 問 合 せ チューリップ保育園(☎282-3158)

サラリーマン対象の「確定申告」説明会開催

- 期 日 2月6日(火)
- 時 間 ①医療費控除の部…午前10時～11時30分 ②住宅借入金等特別控除の部…午後1時30分～3時
- 場 所 中央公民館
- 対 象 医療費控除(昨年病気やけが等で多額の医療費を支払った方のための控除)や住宅借入金等特別控除(昨年ローン等により住宅を取得または増改築した方のための控除)を受けるサラリーマン(年末調整が済んでいる方)
- そ の 他 会場では確定申告書をその場で提出することもできますが、提出の際は平成18年分の源泉徴収票(原本)など所定の書類が必要となりますので、詳しくは税務課窓口、各コミュニティセンター、中央公民館、総合福祉センター「絆」に備え付けのチラシ、または東海村ホームページをご覧ください。確定申告期間中は大変混み合いますので、ぜひこの機会にご来場ください。

■問 合 せ 太田税務署個人課税第一部門(☎0294-72-2172)、または企画総務部税務課住民税係(内線1117)

村民税・県民税の申告をお忘れなく!

村では、平成19年度の納税相談(村民税・県民税の申告受け付け)を実施します。これは、平成19年度の村民税・県民税や国民健康保険税などの課税基礎となりますので、必ず期限内に申告してください。また、2月25日(日)には平日の来場が困難な給与所得者(住宅借入金等特別控除・譲渡所得申告の方は太田税務署となります)を対象に納税相談を受け付けます。なお、太田税務署でも2月18日(日)・25日(日)に、確定申告の相談、申告書の受け付けを行います。

■日 程 等

申告受付日	指定地区等
2月7日(水)～9日(金)	昨年の収入が年金のみの方(村からの通知がない方でも、昨年の収入が年金のみの方は申告することができます)
2月13日(火)～16日(金)	
2月19日(月)～20日(火)	
2月21日(水)	宿
2月22日(木)	真崎
2月23日(金)	須和間・押延
2月25日(日)	給与所得者
2月26日(月)	白方・豊白
2月27日(火)	岡・船場
2月28日(水)	百塚・南台・緑ヶ丘
3月1日(木)	豊岡・亀下
3月2日(金)	川根・照沼
3月5日(月)	内宿1区・内宿2区
3月6日(火)	外宿1区・外宿2区
3月7日(水)	竹瓦・舟石川3区
3月8日(木)	舟石川1区
3月9日(金)	舟石川中丸・舟石川2区
3月12日(月)～15日(木)	全地区

- 時 間 午前9時～午後4時
- 場 所 役場原子力視察研修室(行政棟5階)
- 問 合 せ 企画総務部税務課住民税係(内線1117)

筋力トレーニング室を開放しています

総合福祉センター「絆」内の高齢者センターにある、筋力トレーニング室を開放しています。指導員がトレーニング方法や機械の操作方法などを直接アドバイスしますので、お気軽にご利用ください。

■開放日等 3月31日(土)まで(日曜日、祝日を除く)の午前9時から午後4時まで ※正午から午後1時まではご利用できません。

■使用料

	高齢者(65歳以上)	一 般
村内在住の方	200円	300円
村外在住の方	500円	

■そ の 他 ①初回に簡単な健康チェックがあります。②初めての方は、利用に当たっての講習(午前10時または午後2時から)を受講していただきます。

■問 合 せ 高齢者センター(☎282-4300)

調停相談会を実施します

■日 時 2月7日(水) 午前10時～午後3時

■場 所 ワークプラザ勝田(ひたちなか市大字東石川1279番地)

■相談内容 土地や建物の権利争い、金銭貸借上の紛争、法律が絡んだ問題の解決方法など

■相 談 員 水戸調停協会所属調停委員

■そ の 他 相談は無料で、秘密は厳守します。

■問 合 せ 水戸調停協会(水戸地方・家庭裁判所内 ☎224-0011)

2月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
4日(日)	小椋佳 歌謡の会	17:00	(財)東海村文化・スポーツ振興財団	完売
10日(土)	第6回東海村立舟石川小学校吹奏楽部演奏会	14:00	東海村立舟石川小学校	無料
16日(金)	東海村教育振興大会	13:20	東海村教育委員会	無料
25日(日)	カラオケ発表会	10:30	東海村カラオケ連盟	無料
28日(水)	ボランティア市民活動セミナー	13:30	東海村社会福祉協議会	無料

資源物	(単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ	(単位:日)
真崎・船場・舟石川中丸・外宿2・照沼・原子力機構太田	1・8 15・22	押延・須和間・船場・原子力機構荒谷台 竹瓦・内宿1・内宿2	7・21 1・15
白方・緑ヶ丘・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・須和間・原子力機構荒谷台・原子力機構箕輪	2・9 16・23	真崎・権現山寮・真砂寮 原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・舟石川3・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2	2・16 1・19
舟石川1・外宿1・宿・押延・岡・原子力機構百塚	5・12 19・26	緑ヶ丘・南台 百塚・豊岡・亀下・豊白	6・20 14・28
内宿1・百塚・内宿2・亀下・豊岡・竹瓦	6・13 20・27	白方・岡・原子力機構百塚 舟石川1	9・23 5・22
舟石川2・南台・舟石川3・豊白・川根・原電滝坂	7・14 21・28	原子力機構太田・原子力機構箕輪・宿・川根・照沼 舟石川2・舟石川中丸	13・27 8・26

※収集日数は各地域に委ねています。なお、資源物は収集日当日の朝7時から8時30分までに出示してください。

燃えるごみ	
月・木曜日	真崎・白方・宿・岡・原子力機構太田・原子力機構箕輪・原子力機構百塚・原子力機構荒谷台・真砂寮・権現山寮・南台・緑ヶ丘・押延・須和間・川根・照沼・豊岡・亀下
火・金曜日	舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・百塚・豊白・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2・船場・竹瓦・内宿1・内宿2

げんきアップ通信 58

今月は、30歳から64歳までの壮年期の女性の健康管理として、罹患者(病気にかかると)の割合が非常に高い「乳がん」についてのお話です。

お話をします。

乳がんは、早期に見つけることができれば、約90パーセントの方が完治するといわれている。治癒率の高いがんです。しかし、この病気については、「自分はまだ関係ない」などと、なかなか自分のこととしてとらえられない方がほとんどではないでしょうか。そこで、まずは乳がんについて知ることから始めてみましょう。

乳がんは、乳腺に発生する悪性腫瘍です。現在、日本人女性の30人に1人が乳がんにかかるといわれています。これは、食生活やライフスタイルの変化によって、エストロゲンという女性ホルモンバランスが崩れ、過剰に分泌されていることが原因

因だと考えられています。乳がんにかかる方は、30代から40代にかけて急増しており、最も多いのは、40代後半です。そうは言っても、①まだ若い②特に自覚症状がない③閉経後である④出産・授乳の経験がある——などといったことは関係なく、何歳でも、どのような方でもかかる可能性があります。

乳がんの症状は、①乳房にしこりができる②痛みがある③乳頭から血液が混入した分泌物が出る④乳首がただれる⑤皮膚にくぼみが生じる⑥赤くはれる⑦毛穴が目立つようになる⑧脇の下にしこりができる——などさまざまです。しかし、乳がんの初期には、食欲がなくなる、体調を崩すといった全身の症状はほとんど見ることができません。そのため、自分の乳房の変化に気付くよう、神経をとがらせている必要があるのです。

では、これらの症状を早期に見つけるためには、どのようなことに気を付けていけば良いのでしょうか。まずは、月に1回、自身でチェックを行う習慣をつけてください。生理のある方は、生理が始

まってから1週間後に、閉経後の方は、月に1回、日にちを決めて行うと良いでしょう。自身でチェックを行う際は、風呂場などを利用して、手にせっけんをつけた状態で乳房に触れ、しこりの有無を調べてください。手のひらでなでるように触れるのではなく、4本の指をそろえて、指の腹の部分を使うのがポイントです。また、腕を上げた状態や腰に手を当てた状態で鏡に映してみることも大切です。くぼみやひきつれ、乳首の状態など、普段あまり気に掛けていない部分もしっかりと観察しましょう。万が一、異常を感じた場合には、早めに専門の医療機関等で受診してください。

次に重要なことは、検診を受けることです。村では、毎年2月に、30歳以上の方を対象とした乳がんの集団検診を行っています。忙しいからといって先送りせず、1年に1回は必ず検診を受けるようにしましょう。

●問合せ 保健センター(☎282局2797)

さわやかインタビュー

Vol.177



本田祐子さん

(村松)

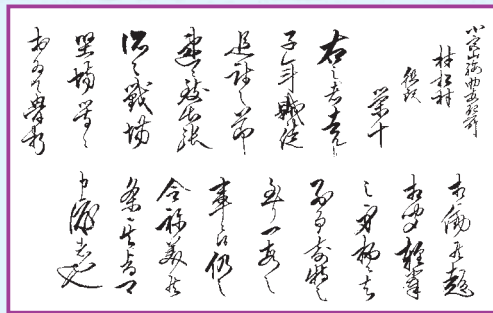
2007年最初のさわやかインタビューは、茨城キリスト教大学文学部現代英語学科に在籍している本田祐子さん(20歳)に登場してもらいました。

英語教師を目指して奮闘する大学2年生の祐子さんが、「英語力」を高めるために日ごろから心掛けていることは、「間違いを恐れず、積極的に話すこと」だとか。たとえ言葉に詰まっても、「自分の意思を伝えたい」という強い気持ちさえあれば、ジェスチャーを交えながら単語を並べるだけでもきつと伝わる」と話します。

そんな祐子さんが今、夢中になっているのは、写真を撮ること。大学では、写真部に所属していることで、学内で年に数回行われる展覧会に出品するため、かれんな花やきれいな空を見掛けるにはシャッターを切るのだとか。「特に、沈みかけの太陽が彩る空が好き。その一瞬をいつまでも残しておけるのが、写真の魅力かもしれませんね」と満面に笑みを浮かべながら語ってくれました。



東海村の諸生たち



村松村組頭栄十あての褒賞状(須藤武夫氏所蔵)

前茨城県立歴史館史料部長
宮澤 正純

今回は、幕末の水戸藩騒動で活躍した天狗たちの反対派として行動した村の「諸生」たちについて触れます。

「しよせい」とは、「書生」、つまり藩校である弘道館で学んでいた「学生」たちのことをいいます。彼らは、元治元(1864)年3月に、筑波山に攘夷実行を叫んで挙兵した天狗たちの行方を、斉昭の教えに反したと批判しました。やが

て藩の重臣たちは、彼らを取り込み、武力行動を行う「諸生隊」として指揮しました。諸生は、反天狗の総称となり、領内の村々に誕生しました。この年の抗争は、東海地方も戦場になるほどの激しい戦いでしたが、諸生派が勝利を収めたため、水戸藩に諸生派政権が成立し、村の協力者たちにもさまざまな報償が下されました。

史料は、真崎の須藤家に残されている村松村組頭栄十あての褒賞状です。およその意味は、「去る子年の賊徒追討のときには、速やかに出張り、あちらこちらの戦場で十分に働いた。奇特の行いを藩庁も認めたため、褒美を授ける」というものです。郡奉行が小宮山(小宮山)とあっていますから、ほかの史料と照合してみると、慶応元(1865)年の9月上旬ごろのことと思われます。賊徒とは、天狗たちのことです。天狗たちは、明治維新を迎えて諸生たちと立場が逆転するまで、水戸藩領内・外で浮浪の徒や浪士などと呼ばれた反乱軍の扱いでした。村の諸生たちが、この戦闘の手柄話に花を咲かせていた時期、栄十は、諸生隊の一員としてたびたび出兵し、活躍した村の英雄だったのです。

諸生派であった栄十は、明治維新で天狗側から処罰を受けるべき立場にあったのですが、関連した記録には、そのような記載がありません。それどころか、奉公ぶりが良いとの理由で、斉昭の教えを伝えた「みかげあおぎ」という書物を拝領し、天狗側の民政官から認められた人物として扱われました。その理由は、今でも不明のままになっています。

